

# 荒高掲示板

沖縄への修学旅行で学んだこと  
—平和学習で歴史の重み・命の尊さを学ぶ—

12月2日から5日までの4日間、沖縄へ修学旅行に行ってきました。亜熱帯や東シナ海の気候風土体験、琉球王国の史跡見学・文化体験、戦跡地や軍事基地に関わる体験や学習などを主な目的として、事前学習を有効に活用した充実した研修となりました。

1日目は、首里城公園（守礼門・歓会門・正殿）。2日目、は轟の壕（体験入壕）、摩文仁・平和記念公園・平和の礎、ひめゆりの塔・ひめゆり平和記念資料館、山形の塔、旧海軍司令部壕。3日目は、むら咲むら（体験活動）、今帰仁城跡（世界遺産）、美ら海水族館。4日目は那覇市内班別自主研修。

特に2日目の平和学習では、実際に自分の目で見て、耳で聞いて、触れてきて、思うところが多かったようです。ここで修学旅行委員長の飯澤悠斗くんが2日目の平和学習でひめゆりの塔に捧げた平和宣言を紹介します。

## 平和宣言

約70年前、この地、沖縄では戦争という恐ろしい出来事が、人々から何もかもを奪い去りました。

日本で唯一地上戦が行われた沖縄では、20万人以上の人が亡くなり、その中には、ひめゆり学徒隊や斬り込み隊となり戦場に行き犠牲になった私達と同世代の人達もいました。彼らもきつと、今の私達のように、友達と笑ったり、泣いたり、喧嘩したり、そんな毎日を過ごしたはずはです。

悲惨な戦争から71年が経った今日、私達若者をはじめ、多くの人はかつて日本に戦争があったことを知らないかのように過ごしています。知ろうとさえしていないのかも知れません。

戦争が奪ったものは幸福です。しかし、今、私達が平和な国、日本に住む事ができているのは、戦争という残酷な過去があったからというのも事実です。しかし、残念ながら今でも世界の一部では戦争状態が続いています。私達はこのような世界の現実をしっかり見つけなければなりません。

私達に今できることは何でしょうか。それは、過去を知ること、そして同じ過ちを繰り返さないことです。また、当たり前に過ぎていく毎日を当たり前だと思わず、日々笑顔で過ごしていることに感謝して生きていくことです。

過去の過ちから学び、私達が平和の先導者になることをここに宣言します。

平成28年12月3日

山形県立荒砥高等学校 2年次

1\_平和宣言を読み上げる飯澤くん  
と荒砥高校2年生 2\_千羽鶴  
に平和への祈りを込めた



飯澤くんの平和宣言を思い起こしながら、平和の尊さと生命の大切さを再確認しました。修学旅行はこれで終わりではなく、事後指導と事後学習も大切にしていきます。

## 看護師・准看護師・作業療法士・精神保健福祉士 募集

小児科・内科・精神科  
児童精神科・老年精神科  
神経内科・リハビリテーション科

医療法人 杏山会

 吉川記念病院

お問い合わせ：吉川記念病院 人事担当までお電話ください

- 吉川記念病院では、看護師さん、准看護師さん、作業療法士さん、精神保健福祉士さんを募集しています
- 准看護師の資格をお持ちの方で看護師を目指している方や看護学校及び准看護師学校へ入学希望の方、当病院の修学資金制度を利用してみませんか



 0238-87-8000

広告